

きんぎょそう

Common snapdragon

(*Antirrhinum majus* L.)

I. 審査基準の対象 (Subject of these Guidelines)

この基準は、ゴマノハグサ科 (*Scrophulariaceae*) のきんぎょそう属きんぎょそう種 (*Antirrhinum majus* L.) の全ての品種に適用する。

II. 提出種苗 (Material Required)

- i) 提出苗の形態 発根苗 (天挿し無摘芯のセル苗) 及び種子
苗の大きさ 鉢上げ可能な苗
- ii) 提出時期 審査当局が指定する時期
- iii) 数量 発根苗 30個体 種子 1,000粒
- iii) 提出する種苗は、重要な病害虫に汚染されていない十分に健全なものであること。
- iv) 提出する種苗は、審査当局が指示した場合を除き薬剤処理及びその他の処理をしていないものであること。もし、処理が行われている場合は、その処理の詳細について記載すること。

III. 試験の実施 (Conduct of Tests)

- i) 栽培条件 特性の確認が十分にできる正常な生育が可能な条件下で実施する。
- ii) 最低供試個体数
栄養繁殖性品種 特性調査時に20個体を下回らないこと。
種子繁殖性品種 特性調査時に40個体を下回らないこと。
- iii) 調査期間 1 生育周期
- iv) 調査方法 調査個体数は、特に指示がない限り、栄養繁殖性品種は植物体10個体又は各個体から採取した部分10個とし、種子繁殖性品種は植物体20個体又は各個体から採取した部分20個とする。
調査時期は、特性の確認が十分にできる正常な生育が可能な条件下で実施する。
 - (a) 茎 (苗条) についての観察は、主茎を3等分した中央部分で行う。
 - (b) 葉についての観察は、主茎を3等分した中央部分に着生する葉で行なう。
 - (c) 花についての観察は、2番目に開花した花で行う。
- v) 特別な試験 特別な条件下でのみ発現する特性があり、出願者が申告し、方法等が十分に提示され審査当局が合意した場合は前記栽培条件によらず栽培試験を実施することがある。

IV. 判定基準

区別性、均一性及び安定性 (DUS) 審査の判定基準は、登録出願品種審査要領の区別性、均一性及び安定性 (DUS) 審査のための一般基準に基づくものとする。

区別性については、特定の遺伝子型やその組み合わせによって発現した形質を比較して公知の品種と明確に区別されるなら、区別性があると判定できる。

均一性については、供試個体数が6~35の場合、許容される異型個体数は1である。供試個体数が36~82の場合、許容される異型個体数は2である。他家受精の種子繁殖性品種の場合、種子繁殖性の交雑品種の場合は、均一性の標準になる品種との比較による。

安定性については、均一性において問題となる点がなければ安定性に問題はないと判定できる。

V. グループ分けに使用する形質 (Grouping of Varieties)

- i) 草型 (形質 1)
- ii) 草姿 (叢生品種に限る。) (形質 2)
- iii) 花の形 (形質 13)
- iv) 上唇弁の表面の主な色 (形質 20)
以下の色区分による
Gr.1 : 白
Gr.2 : 黄
Gr.3 : 橙
Gr.4 : 赤
Gr.5 : 桃

Gr.6 : 赤紫

v) 下唇弁の裂片の表面の主な色 (形質 24)

以下の色区分による

Gr.1 : 白

Gr.2 : 黄

Gr.3 : 橙

Gr.4 : 赤

Gr.5 : 桃

Gr.6 : 赤紫

VI. 特性表で使用する記号の説明 (Legend)

G : 品種のグループ分けに使用する形質

(*) : 必須形質

QL : 質的形質

QN : 量的形質

PQ : 擬似の質的形質

(+) : VIII. に特性表の説明図等を示す

VII. 特性表 (Table of characteristics)

形質番号	U P O V	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
			1	1 (*)				QL (+) G	草型		
2	2 (*)	QN (+) G	草姿(叢生品種に限る。)	<u>Only varieties with bushy plant growth habit</u> : Plant: attitude of shoots	分枝の伸張する方向に基づく草姿	観察	1 3 5 7 9	立性 斜上 水平 やや下垂 下垂	upright semi upright horizontal semi drooping drooping		
3	3 (*)	QN	茎の長さ	Stem: length	最長の1次分枝の長さ	測定 cm	3 5 7	短 中 長	short medium long	ラレット [®] ブライダルピンク ナポレオンレット [®]	
4	4	QN	茎のアントシアニン着色の強弱	Stem: anthocyanin coloration	茎のアントシアニン着色の強弱	観察 (a)	1 3 5 7 9	無又は極弱 弱 中 強 極強	absent or very weak weak medium strong very strong		
5	7 (*)	QN	葉の長さ	Leaf: length	葉の長さ	測定 cm (b)	3 5 7	短 中 長	short medium long	ラレット [®] ブライダルピンク 伊予の紅	
6	8 (*)	QN	葉の幅	Leaf: width	葉の幅	測定 cm (b)	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	ラレット [®] ブライダルピンク 伊予の紅	
7	9 (*)	QL	葉の斑の有無	Leaf: variegation	葉の斑の有無	観察 (b)	1 9	無 有	absent present	Dancing Flame	

形質番号	U P O V	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
8	10 (*)	QN	葉の表面の緑色の濃淡(葉に斑の無い品種に限る。)	<u>Only varieties with leaf variegation absent</u> : Leaf: intensity of green color of upper side	植物体全体の葉の色	観察	3 5 7	淡 中 濃	light medium dark	ラレット [°] ヤビ [°] アー	
9	11	QL	葉の裏面のアントシアニン着色の有無	Leaf: anthocyanin coloration on lower side	葉の裏面のアントシアニンの有無	観察 (b)	1 9	無 有	absent present		
10	12	QN	葉の毛じの粗密	Leaf: pubescence	葉の毛じの粗密	観察 (b)	1 3 5 7	無又は極弱 弱 中 強	absent or very weak weak medium strong	ヤカン ハ [°] ルムホワイト アップ [°] ルブ [°] ロッサム	
11	13	QN	花序の長さ(草型が上位節型の品種に限る。)	<u>Only varieties with single stem plant growth habit</u> : Inflorescence: length	花序の長さ	測定 cm	3 5 7	短 中 長	short medium long	サンキスピ [°] ンク 伊予の紅 ナホ [°] レオンレット [°]	
12	14	QN (+)	花序の粗密(草型が上位節型の品種に限る。)	<u>Only varieties with single stem plant growth habit</u> : Inflorescence: density	花序に着生する小花の密度	観察	3 5 7	粗 中 密	sparse medium dense	ブライダル [°] ピンク ブライダル [°] ホワイト	
13	15 (*)	QL (+) G	花の形	Flower: form	花の形	観察 (c)	1 2	普通咲き ペンステモン咲き (ベル咲き)	zygomorph actinomorph		
14	16 (*)	QL	花型	Flower: type	一重八重の別	観察 (c)	1 2	一重 八重	single double		

形質番号	U P O V	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
15	17	QN (+)	花の長さ	Flower: length	小花の最大長	測定 cm (c)	3 5 7	短 中 長	short medium long	ラレット [®] ブライトルピंक [®] ナホレオンレット [®]	
16	18 (*)	QN (+)	花の幅	Flower: width	小花の最大幅	測定 cm (c)	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	ラレット [®] ブライトルピंक [®]	
17	19	QN (+)	花筒の長さ	Corolla tube: length	花筒の長さ	測定 cm (c)	3 5 7	短 中 長	short medium long		
18	20	QN (+)	上唇弁の幅	Upper lip: width	上唇弁の幅	測定 cm (c)	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	ラレット [®] ブライトルピंक [®]	
19	21	QN	上唇弁の脈の明瞭度	Upper lip: conspicuousness of veins	上唇弁の脈の明瞭度	観察	1 3 5 7 9	無又は極弱 弱 中 強 極強	absent or very weak weak medium strong very strong		
20	22 (*)	PQ G	上唇弁の表面の主な色	Upper lip: main color of <u>upper</u> side	上唇弁の裂片の表面の主な色	測定 (c)		RHS カラーチャートの色票番号による	RHS Color Chart(indicate reference number)		
21	23	PQ	上唇弁の裏面の主な色	Upper lip: main color of <u>lower</u> side	上唇弁の裂片の裏面の主な色	測定 (c)		RHS カラーチャートの色票番号による	RHS Color Chart(indicate reference number)		

形質番号	U P O V	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
22	24	QN (+)	花筒に対する下唇弁の中央裂片の向き	Lower lip: attitude of middle cusp lobe (relative to corolla tube)	花筒に対する下唇弁の中央裂片の向き	観察 (c)	1 3 5 7 9	直立 斜上 水平 やや下垂 下垂	erect semi erect horizontal semi drooping drooping	ダ ^o イナビ ^o シク Sulte Redyel ダ ^o イナダ ^o ークレット ^o	
23	25	QN (+)	下唇弁の中央裂片の幅	Lower lip: width of middle cusp lobe	下唇弁の中央裂片の最大幅	測定 cm (c)	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	フレット ^o 千早イロー1号 ブライダルビ ^o シク	
24	26 (*)	PQ (+) G	下唇弁の裂片の表面の主な色	Lower lip: main color of <u>upper</u> side of cusp	下唇弁の裂片の表面の主な色	測定 (c)		RHS カラーチャートの色票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		
25	27	PQ	下唇弁の裂片の裏面の主な色	Lower lip: main color of <u>lower</u> side of cusp	下唇弁の裂片の裏面の主な色	測定 (c)		RHS カラーチャートの色票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		
26	28	PQ (+)	下唇弁の基部の表面の主な色	Lower lip: main color of upper side of base	下唇弁の基部の表面の主な色	測定 (c)		RHS カラーチャートの色票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		
27	29 (*)	QL (+)	下唇弁のスポットの有無	Lower lip: spot	下唇弁のスポットの有無	観察 (c)	1 9	無 有	absent present		
28	30	QN	下唇弁のスポットの大きさ	Lower lip: size of spot	下唇弁のスポットの大きさ	測定 cm (c)	1 3 5 7 9	極小 小 中 大 極大	very small small medium large very large		

形質番号	U P O V	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
29	31	PQ	下唇弁のスポットの色	Lower lip: color of spot	下唇弁のスポットの色	測定 (c)		RHS カラーチャートの色票番号による	RHS Colour Chart(indicate reference number)		
30	32	PQ	花筒の外側の色	Corolla tube: color of outer side	花筒の外側の色	測定 (c)		RHS カラーチャートの色票番号による	RHS Colour Chart(indicate reference number)		
31	33	QN(+)	開花始期(種子繁殖性品種に限る。)	Only seedpropagated varieties: Time of beginning of flowering	試験区の半数の植物体で、最初の1花が満開に達したとき	観察 (c)	1 3 5 7 9	極早生 早生 中性 晩生 極晩生	very early early medium late very late		

VIII. 特性表の説明 (Explanations on the Table of Characteristics)

複数の形質に関わる説明

調査方法欄に記載した(a)~(c)の記号が示すところは、以下のとおりである。

- (a) 主茎の中央部分の茎で観察
- (b) 主茎の中央部分に着生した葉で観察
- (c) 2番目に開花した花で観察

形質1 草型 Char.1 Plant: growth habit



1 一本立ち型
single stem



2 ブッシュ型
bush

形質2 草姿 (叢生品種に限る。)

Char.2 Only varieties with bushy plant growth habit: Plant: attitude of shoots



1 立性
upright



2 斜上
semi upright



3 水平
horizontal



semi drooping



drooping

形質 12 花序の粗密 (草型が上位節型の品種に限る。)

Char.12 Only varieties with single stem plant growth habit: Inflorescence: density



3 粗
sparse

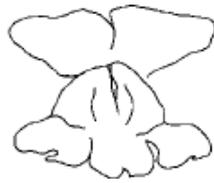


5 中
medium



7 密
dense

形質 13 花の形 Char.13 Flower: form



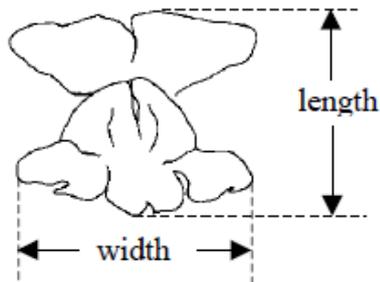
1 普通咲き
zygomorph



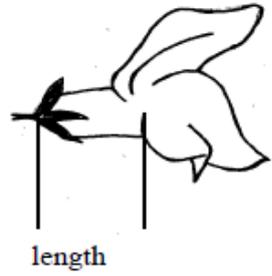
2 ペンステモン咲き (ベル咲き)
actinomorph

形質 15 花の長さ Char.15 Flower: length

形質 16 花の幅 Char.16 Flower: width



形質 17 花筒の長さ Char.17 Corolla tube: length



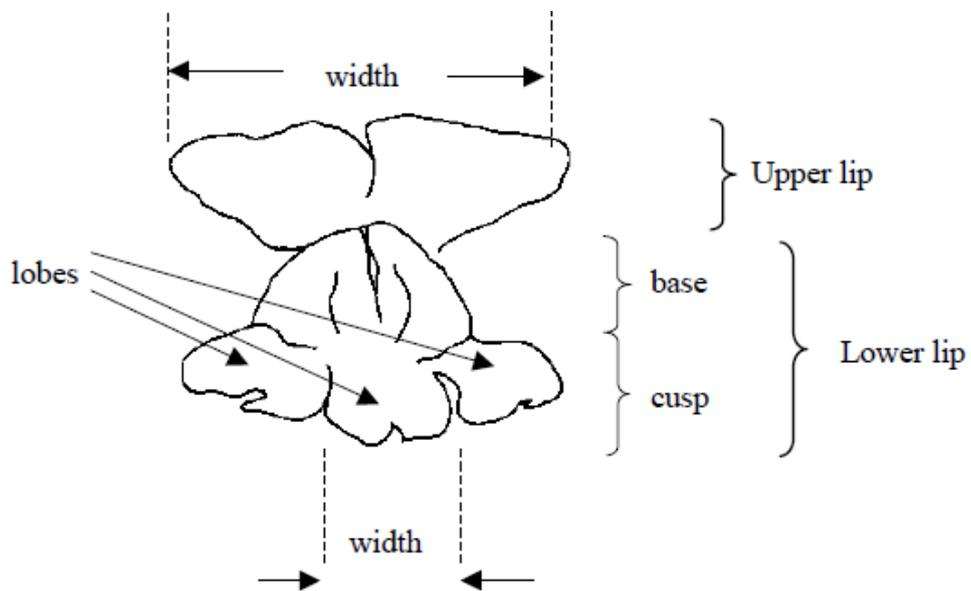
形質 18 上唇弁の幅 Char.18 Upper lip: width

形質 23 下唇弁の中央裂片の幅 Char.23 Lower lip: width of middle cusp lobe

形質 24 下唇弁の裂片の表面の主な色 Char.24 Lower lip: main color of upper side of cusp

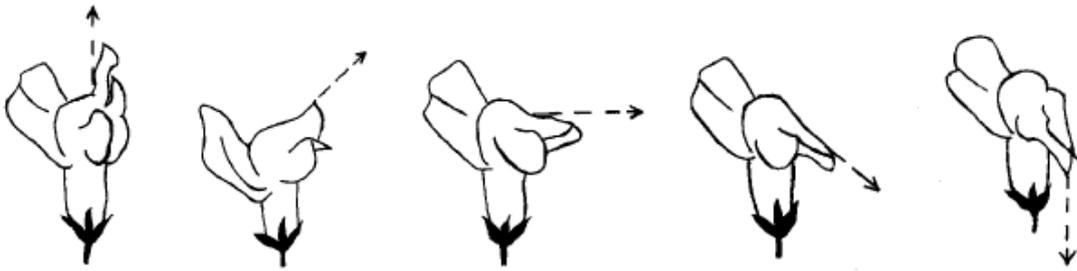
形質 26 下唇弁の基部の表面の主な色 Char.26 Lower lip: main color of upper side of base

形質 27 下唇弁のスポットの有無 Char.27 Lower lip:spot



形質 22 花筒に対する下唇弁の中央裂片の向き

Char.22 Lower lip: attitude of middle cusp lobe (relative to corolla tube)



1 立性
erect

2 斜上
semi erect

3 水平
horizontal

4 やや下垂
semi drooping

5 下垂
drooping

形質 29 下唇弁のスポットの色 Char.29 Lower lip:color of spot

